

令和4年12月27日

スポーツ市民局長 寺澤 雅代 様

公明党名古屋市議員団

団長 さわだ 晃一

マイナンバーカードの受け取りに関する要望

行政のデジタル化を推進するうえで根幹の施策となるマイナンバーカード（以下、カードとする）の発行事業が国により進められ、マイナポイントの効果もあって、市民にも徐々に普及してきているところである。

総務省によると、12月18日時点で全国民の約63.7%がカードの申請を完了しており、国が目指す「来年3月までにほぼ全国民に行き渡らせる」目標にはまだ及ばないものの、カードの申請締め切りも近づいてきており、さらにカードの申請が増えていくのではないかと予想される。

カードの申請が進む一方で、受け取りに関して順調に進んでいない現状が見受けられる。本市でも区役所・支所にて、混雑や待機時間をより少なくするために事前予約制など工夫をしながらカードの交付を進めて頂いているところではあるが、市民からは「年内は予約がいっぱいだと言われた」「仕事が忙しくて受け取りに行けない、そもそも平日には受け取れない」など、わが市議団にも多くのお困りや苦情の声が寄せられている。

これらの状況を鑑みて、当初「本年12月中のカード申請でポイントの申請は2月末まで」とされていた申請期限が、「2月末までのカードの申請」とまたまた延長されるなど、国でも混雑緩和の措置が取られているところではあるが、本市としてもこれに合わせて、誰もが円滑にカードの受け取りができるよう体制を整備すべきと考え、公明党名古屋市議員団として次のことを要望する。

区役所・支所のマイナンバーカード受け取り窓口について、円滑なカードの受け取りができるよう、引き続き混雑緩和に努めるとともに、市民ニーズに合わせたきめ細やかな体制整備をすること。